

## リサイクルの取り組み

### ▶ ゴミのリサイクル

平成20年10月に中之島線4駅および淀屋橋～京橋間の各駅に新型のゴミ箱を設置、続いて平成21年3月には枚方市・樟葉・淀・中書島・丹波橋の各駅および京都地下線すべての駅のゴミ箱も同型のものに更新しました。新型は透明で中身が見えるため、不審物の投入防止や分別回収に役立っています。

これらのゴミ箱は「新聞・雑誌」、「カン・びん・ペットボトル」、「その他のゴミ」に分類し、お客さまにゴミの分別にご協力いただいています。



透明タイプのゴミ箱

### ▶ 美化推進の取り組み

駅係員がリーダーをつとめる「美化推進」の一環として、ペットボトルのキャップを回収し、世界の子どもたちにポリオワクチンを届けるエコキャップ活動に取り組んでいます。3年前の活動開始から平成23年12月2日までに204,800個のキャップを回収し、256人分のワクチンを届けることができました。この活動は、全社員のリサイクル意識の向上にもつながっています。

また、「きれいな地域づくり」のため、清掃活動を実施しています。



エコキャップ回収BOX

## 大津線での取り組み

### ▶ エコタイル

古タイヤなどの使用済みゴムを有効活用したタイルです。再々生も可能で、環境や人にもやさしい製品です。浜大津駅、京阪石山駅、皇子山駅、京阪膳所駅で使用しています。



エコタイル

### ▶ 軌道緑化シート

特殊なネットと不織布に万年草を組み合わせた軌道緑化シートを敷設しています。設置・施工が容易で、保線や車両への影響もありません。緑化によるCO<sub>2</sub>削減や、夏の外気温を和らげる効果、レールの伸びを抑制する効果があります。浜大津駅・京阪石山駅に設置しています。



軌道緑化シート

### ▶ ウッディペット

ペットボトルを100%利用した再生品で自然木を再現し、耐久性に優れメンテナンスも容易です。現在、大津線の京阪石山駅ホーム、京阪膳所駅下りホーム、皇子山駅ホームのゴミ箱に使用しています。なお、ベンチにも同様の製品を使用しています。



ウッディペットのゴミ箱

## 私たちも環境活動に取り組んでいます

### Message

電気部技術課では地球温暖化防止に向け、鉄道施設の照明更新時にLEDをはじめとする高効率照明器具を採用し消費電力削減に努めている他、平成23年度には神宮丸太町駅において構内冷房用の大型熱源設備を水冷式から空冷ヒートポンプ式熱源機に置き換え、消費電力および水使用量の低減を図りました。

また、工事の計画にあたっては周辺への騒音・振動の軽減に配慮した工法を選定するとともに、グリーン購入法適合商品の採用を積極的に検討しています。今後も環境にやさしい設計を心がけていきたいと思っています。

電気部 技術課  
電力設計担当  
北門 修人

### Message

工務部保線課では、分岐器改良やロングレール化によりレール継目を撤去することで列車騒音振動の低減を図るとともに乗り心地向上にも努めています。平成23年度は萱島駅構内の分岐器の一部を弾性ポイント化し、また、枚方市駅～御殿山駅間の一部でロングレール化を実施しました。これにより、列車通過時の継目音が低減され、かつ保守作業の省力化にも寄与しています。今後も積極的に環境活動への取り組みを行っていきます。

工務部 保線課  
設計担当  
北端 光生

### Message

沿線に住まわれる方々への騒音対策は、京阪線・大津線とも全車に防音車輪を採用しているほか、軌道に車輪踏面の損傷を検知するフラット検出器を設置し、検知したときは直ちに車輪旋削を行うよう努めています。

このほか、車輪踏面の損傷にいたる期間を車系・車種ごとに統計的に管理し、定期的に車輪旋削を行うことで、車輪踏面損傷による騒音の発生を未然に防ぐ努力をしています。

車両部 車両課  
台車係  
屋敷 圭三